

★★

巻頭言 篠田憲明(元時事通信政治部)

米国大統領選一啓二はどちらへ

★★

揺れに揺れていた米国大統領選挙、民主党現職のバイデン氏が撤退し、ハリス副大統領が「次期大統領候補」になった。共和党はトランプ氏で変わらず、目下は誰が民主党「副大統領候補」になるか、が最大の焦点だ。今回の撤退表明はSNSで行われ、その後トランプ氏は「バイデンよりも、カマラ(ハリス氏のFIRSTネーム)の方がやりやすい」と見栄を張ったが、米国憲法上の規定では、「大統領が欠く時の次位は副大統領」とある。インド系(母親)・ジャマイカ系(父親)の移民出身のハリス副大統領は加州司法長官、上院議員出身。バイデン氏はこれを素直に適用して支持表明しただけ。ハリス氏への黒人人気がないのが、大きな課題。

8月19日シカゴで開かれる民主党代議員大会で公式に候補となるが、トランプ氏を打ち負かせば、遂に米国史上初めての女性大統領となる。こうなると、ハリス副大統領が大統領の座に近づいているが、問題は共和党との関係だけだ。同党は「フェイク(ゴマカシ)」というだろうが、だからこそ、ハリス副大統領は民主党の「大統領候補」指名を受けて11月の本選挙でトランプ氏を打ち負かしたはずだ。少なくともバイデン大統領81歳、トランプ氏78歳の「高齢者対決」が避けられたことは間違いない。高齢者対決の汚名を削ぐためにトランプ氏は、すでに副大統領候補にヴァンス(オハイオ州出身39歳の上院議員・小説家、妻はインド系ウーシャ氏)を指名した。ハリス氏側は今のところはっきりしないが、ノースカロライナ州や西イリノイ州等の名前が挙がっているが、決まっていない状態だ。いずれにせよ、大統領が途中で撤退するのは、1968年のジョンソン大統領以来、56年ぶりのことになる。

(憲記)



勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫
「三回目のインドブーム」



インド株式市場の代表的指数である SENSEX 指数は、先月の総選挙でモディ首相率いるインド人民党が大幅に議席を減らしたにもかかわらず上昇を続け、とうとう 80,000 ポイントの大台を突破しました。

同指数は、始まりの 1986 年 1 月の 561 ポイントから、過去 38 年半の間に現地通貨ベースですが、約 143 倍になりました。この上昇率は、日本の投資家が大好きな米国の S&P や NASDAQ を大幅に上回っています。勿論日本株とは比較にはなりません。

なぜ、様々なリスクがあるはずの新興国インドの株式市場が、これほどまでに圧倒的に強いのか？私には、現在のインドが 300 年振りの 3 回目のブームに入っていることがその要因に思えます。以下に表にしたのが、それぞれのブームの時期ときっかけ、そしてその後起きた世界の潮流の変化です。表の下はそれらのビジュアルです。

	時期	きっかけ (人気)	その後の世界
第一回	1400 年代	インドの香辛料	大航海時代
第二回	1600~1700 年代	インドの手織り綿布 (キャリコ)	第一次産業革命 グローバル・ノースの時代
第三回	2000 年代	インドの市場と頭脳	インドの黄金時代 グローバル・サウスの時代

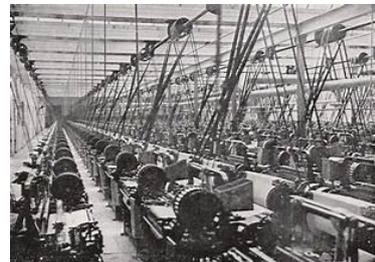
<第一回> インドの香辛料⇒ヴァスコ・ダ・ガマ⇒大航海時代の始まり





<続く>

<第二回> インド綿⇒インド更紗⇒第一次産業革命 グローバル・ノース時代の始まり



<第三回> インドの国内市場とグローバル AI 人材
インド経済の黄金時代⇒グローバル・サウス時代の始まり



如何でしょうか？皆さん。私は現在起きているこのインドの三回目のブームに大いに期待しています。なぜなら、この三回目こそ、インド経済が享受し、私たちの資産運用に活かすことができる唯一のブームだからです。これからのインドの黄金時代は、短くても 2047 年のインド独立 100 周年までは続くと思っています。



ムッシュ望月の今月の相場展望と映画紹介

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映するのが相場



8月の相場展望：

相場格言に「七夕天井天神底」があるが、確率的には低いと言われている。今年 は久しぶりに格言に沿った流れになりそうだ。今年のお祭りの天神さんは7月 24日で、日銀及びFRBの金融会合は7月30～31日である。株価の天井はオプション決済日(12日)の1日前の7月11日であった。7月11日は窓を開けて急騰し史上最高値を更新する、翌日は一転して窓を開けて急落し、典型的な「離れ小島(リターンリバーサル)」を形成した。その後、下げ渋ったものの、18日には再び窓を開けて1000円近い下落を演じた。この下げの要因の一つは、急激な円高にある。政府が3連休(13日から15日)を利用して為替介入をしたことで、18日には156円割れをした。テクニカル的には、まだ円高に流れが変わったとは言えない位置にある。転換を見る上で大事なことは154円割れの円高である。日米金利差の縮小は、米FRBは9月の会合としているだけに、まだトレンド変換とは成り難いところである。もう一つの要因は、トランプ氏の大統領戦勝利の高まりにある。市場は規制緩和や現在を歓迎しているが、マイナス面もある。トランプ氏の政策(米国第一次主義)による日本への影響は無視できない。対中貿易の規制強化を迫るとも言われているが、日本にとって中国は輸出入でトップの国である。また、米軍の駐留費(思いやり予算)の増額が要求される可能性もある。前回の大統領に就任の時は、突然のことで、為替にも大きな影響を与えた。今回は、「もしトラ」から「ほぼトラ」とまで言われているだけに、11月の大統領選までには悪材料を織り込んでいくことになるだろう。

現在企業は、読めない為替動向等を考慮して保守的な数字になっているが、7月末から8月上旬の第1四半期の決算発表次第では上方修正する企業が増加してもおかしくはない。今回の急落によりハイテク株か相場からバリュー株相場に移りつつある。史上最高値を付けたNYダウはバリュー株志向、ナスダックはハイテク株志向であり、日経平均はナスダック連動型だけに、今後はTOPIX連動型になると考えて対応したい。物色の対象業種は日替わりに近いが、建設機械、金融、造船(防衛含む)、電力、食品、小売り、石油に動意づいたものが散見される。半導体関連の銘柄、東京エレクトロン、ディスコは一目均衡表を見る限り、雲の下の動きに変わっており、頭が重く、戻り売り相場展開となるだろう。インド関連の投信も新NISAの投資対象に選ばれつつある。2024年上半期の投信番付にも

3月設定のアムンディ・ジャパンのファン드가、SMBC日興が215億円販売し、7月12日にはプラス22.1%で、残高は1027億円まで伸びている。

純記

今月の映画情報：

6月は15本の映画に出会いました。通算では68本ですから、ハイペースで目標を消化中。6月に印象に残った作品には、帰ってきた危ない刑事、関心領域、かくしごと、バッドボーイズ、90歳何がめでたい、オールドオーバーズ、ONE LIFE、朽ちないサクラ、チャーリーがあります。7月には入り20日まで77本に出会いました。今回は、先生と生徒の恋を描く「先生の白い嘘」にするか、実在のスキャンダルとして話題となった「メイ・ディセンバー」にするか悩みましたが、第96回アカデミー賞脚本賞にノミネートされた作品を選びました。年齢差のあるカップルを示す慣用句が「メイ・ディセンバー」です。フランスの史上最年少大統領のマクロン氏の奥さんが、24歳年上と紹介され記事にショックを受けました記憶があります。この映画の主人公は13歳の少年と36歳女性で、未成年との不倫・情事ですから、女性は罪に問われ牢獄入り。女性は獄中で出産し、刑期を終えるとふたりは結婚。夫婦は周囲にも認められ平穏な生活を送っていたところに、事件を映画化が決定され、女優のエリザベス（ナタリー・ポートマン）が、映画のモデルになったグレイシー（ジュリアン・ムーア）とジョー（チャールズ・メルトン）を訪ねます。彼らと行動を共にし、調査をすると、あの時の真相と、現在の秘められた感情に歪みがあること気づき、次第にその歪みに嵌まって行きます。人間の心理の変化、あなたに感情の洪水を引き起こすかもしれない衝撃的な作品です。

純記

★★

24年8月以降のイカス倶楽部スケジュール

★★

2024年8月以降イカススケジュール

- 08月01日（木）：13：30～日比谷会投資クラブ
- 08月07日（水）：15：00～花咲投資クラブ
- 08月13日（火）：16：00～ムッシュのサロン・ド・経済
- 08月17日（土）：15：00～スペリオール投資クラブ
- 08月22日（木）：15：00～東京3Eクラブ
- 08月22日（木）：18：30～ムッシュ望月の車座（道しるべ）

09月04日(水):15:00~花咲投資クラブ
09月05日(木):13:30~日比谷会投資クラブ
09月10日(火):16:00~ムッシュのサロン・ド・経済
09月19日(木):18:30~ムッシュ望月の車座(道しるべ)
09月21日(土):15:00~スペリオル投資クラブ
09月26日(木):15:00~東京3Eクラブ

新設:車座(道しるべ)、3000円、会場はिकास事務所

話題は多岐に及びます、リクエストに応じます

第27回カラオケ会:24年08月23日(金):18:00~21:00

参加費が7000円、ノンアルコール6500円、倶楽部エル

ムッシュのサロンは朗読会とのコラボ:8月13日(火)16:00~18:00

コラボの朗読会(40分程度)講師:郷圭子氏、िकास事務所

サロン・ド・知久(交流会):参加費3000円、歩く会・特番は別料金

第38回:7月30日(火)15:00から第2回川柳の会、講師:平野徹氏、िकास事務

9月28日三宅あみの街歩き、座学「江戸城の歴史を知る」、六本木ヒルズクラブ

10月5日三宅あみの街歩き、「江戸城内を散策」、金額未定

8月21日(水)14:00~郷圭子氏+川口幸子氏の「親子のお金教室」、新橋バルーン

参加費:2000円 募集人数:20名程度

川口幸子氏は、「ユダヤ富裕層が13歳までに学ぶお金のルール」の著者

第43回:िकास冬の交流会:2024年12月5日(木)午後6時~午後9時

外国特派員協会、講師:澁澤久栄(予定)歌:濱田レイ(シャンソン歌手)

参加費:12000円、事前振り込み:11000円

NPO イカス:東京都港区新橋3-16-12 横山ビル6F

info@npo-icas.com <http://www.npo-icas.com>

外国特派員協会、参加費12000円、事前振り込み:11000円

会費振込先:三菱UFJ銀行新宿中央支店、普通:5313550